

# 追跡

## — あの質問のゆくえ —

### 中山小学校の今後は

中山小学校は200万円弱の維持管理費がかかる遊休資産となり、知恵を出して早い時期に具体化して有効活用してはどうか。

平成18年12月の質問

町長答弁

### 多方面で検討

地域の意向を尊重しながら、教育財産としての制限枠にとらわれず、多方面から検討します。

どうなった

### 中山区を中心に

平成19年に旧中山小学校利活用検討協議会を立ち上げ、中山区が策定した「中山地区総合計画」のコミュニティビジネスや交流促進などの活用策を尊重・支援する方向で確認をしました。

現在は、中山区を中心に試験的な事業を行いながらその手法や可能性を探り、将来を見据えた利活用について検討していきます。



利活用が待たれる旧中山小学校

## がんばっています



### シリーズ1 紺野 格栄さん

#### Q 就農した動機と時期

A 平成18年就農(酪農)。親が仕事する姿を見て「年取ったな」と思ったから。

#### Q 就農して感じたこと

A 親と仕事する大変さ。牛を育てる大変さ、喜び。地域とのつながり。

#### Q 将来の夢

A 立派な牛舎を建てること。海外旅行。



発行責任者・議長  
**船山 仁**  
**広報委員**  
委員長 **青木 彰栄**  
副委員長・編集長 **関 千鶴子**  
委員 **守谷 丹吾**  
委員 **菅原 隆男**  
委員 **佐藤 京一**  
印刷・長谷川印刷

よく「未曾有」の不景気という言葉を耳にします。「未曾有」を広辞苑でひくと「今だかつてなかった珍しいこと」とあります。これからは、ただただ「未曾有」の悪いことがないことを祈りたいものです。(守谷)

当町は、国・県の約5億円の補正を受けて地域活性化・緊急安心・生活対策や雇用対策・新しい経済対策事業などに取り組みますが、この事業効果に期待をします。

昨年秋以降の急激な景気悪化により、あらゆる人々が何らかの影響を受けていると思います。ここに来て、自動車関連は一部持ち直しの兆しが見えてきているといわれていますが、厳しい状態が続いているのが現実です。この景気悪化に対応するため、国は地域活性化・経済危機対策臨時交付金事業を、20年度の第一次・第二次補正、そして21年度と取り組んでいます。

### 編集後記

